



グリーンアジア国際戦略プログラム
第3期修了生

竹市 悟志

グリーンアジアプログラムでは、通常の博士課程ではできない貴重な経験を数多くさせていただきました。特に強く印象に残っている点は、カリキュラムに組み込まれている国際インターンシップです。私はシドニー大学で2ヶ月の研究インターンを行いました。始めはネイティブな英語や日本とは異なる文化に慣れず、とても戸惑いを感じておりました。食べ物も口に合わずにホームシックになりかけていたのを、今でも覚えています。しかし、研究室の学生との親睦を深めていくうちに少しずつ英語が聞き取れるようになり、また休みの日には観光や美味しいレストランに連れていってもらったりと徐々にシドニーでの生活に慣れることができました。最後には研究室の先生やテクニカルスタッフの方とのやりとりもスムーズに出来るようになり、自分の研究にとって良い成果を得ることが出来ました。この研究インターンシップを成し遂げたことで、海外で活動することに対して自信ができました。来年、企業での研究で海外出張に行く機会があったら、この経験を活かしたいと思います。



グリーンアジア国際戦略プログラム
第3期修了生

洪秉宙

みなさんこんにちは、3期生のホンです。GAに入ったのは5年前ですが、早いもので、あっという間に今年の3月にはGAコース修了となります。この5年間を振りかえって見ると、まずは「忙しい」ながらも「大変充実した」という感想です。最初は未熟でしたが、この5年間のGAコースによる修練のおかげで大変成長することができました。この5年間におきましては、色々な科目において知識を習得し、理系だけでなく、社会学、経済学といった幅広い領域に触れることが出来ました。とても貴重な経験となり、今後の研究生生活を送る上での宝となります。(もちろん月18万円の奨励金も大変美味しかったです。笑。)これから、プログラムに望むこととしては、5年後か、10年後かぜひGA同窓会をしましょう！その時にもっと立派にみなさんは成長しているでしょう！楽しみです。ではまた！



グリーンアジア国際戦略プログラム
第3期修了生

前蔵 貴行

私がグリーンアジア国際戦略プログラムに入ってから約五年が経ちました。この間にラボローテーション、プラクティススクール、海外インターンシップなど様々な経験をさせてもらいました。特に海外インターンシップではドイツにて二か月間の研究留学を行い、その間、日々の生活用品・食品などは現地のスーパーで調達していましたが、ドイツ語圏ということもあり、初めは何の商品かもわからず非常に戸惑いましたが、後半には簡単なドイツ語を使用して買い物もできるようになりました。これまで海外の生活に対して少し不安を抱いていましたが、この経験を経て、どこでも生活していけるという自信ができました。修了後は半導体製品の開発に携わる予定で、海外出張などもあると伺っています。その際に本プログラムで学んだ語学力やコミュニケーション能力を活かして世界で活躍できる技術者になりたいと思います。最後に五年間に渡る長い期間、サポートを行ってくれたGA教員・スタッフの皆様にご感謝申し上げます。



グリーンアジア国際戦略プログラム
第3期修了生

佐藤 祐太

ました。

博士課程修了後は自動車業界で働く予定です。これまでの研究が活かせるフィールドではありませんが、GAプログラムや研究活動を通して得られた経験などは、決して無駄にならないと確信しています。今後は、理工系リーダーとして活躍していけるよう努力していきたいです。

私の博士課程の研究は、次世代の半導体リソグラフィ光源用プラズマの診断手法開発です。GAプログラムの活動と研究の両立は非常に苦労しましたが、研究の視野を大きく広げることができたと感じています。例えば国際インターンシップでは、アイルランドの光源プラズマの第一人者のもとで、レーザープラズマに関する最先端の研究について学ばせていただきました。この活動は、私の研究にとって大変有意義なものとなり

